



## 令和7年春の全国交通安全運動における広報活動



自衛隊東京地方協力本部港出張所（所長 神一陸尉）は4月5日、秋葉原駅電気街口ダイビル前広場で実施された「はたらくのりもの大集合！アキバで体験！交通安全！」へ参加し、自衛官の採用広報活動を実施した。

本イベントは、警視庁万世橋警察署が主催であり、「令和7年春の全国交通安全運動」を広報し、各種交通事故防止を呼び掛けることを目的に実施された。2千人を超える方が来場し、体験コーナーには警視庁、消防庁及び防衛省・自衛隊がそれぞれブースを設置した。

自衛隊ブースでは、自衛隊の概要説明をはじめ、迷彩服・制服の試着及びVR体験を実施した。その他、第1普通科連隊による軽装甲機動車及び偵察用オートバイの装備品展示を実施するとともに、各機関の関係者との意見交換等も実施した。

来場者は小さなお子様を連れている方や外国人観光客も多く、展示車両や試着に興味津々であり、ブースの周りは終始、来場者で賑わっていた。

自衛隊車両を間近に見ることができただけでなく、実際にオートバイに跨ったり、軽装甲機動車の近くで写真を撮ったりといった経験を通して、自衛隊を身近に感じてもらうことができた。

来場者からは「ぜひほかの自衛隊のイベントにも行ってみたい。」「VRで空挺降下を疑似体験できて楽しかったので、実際に見てみたい。」などの感想が聞かれた。

港出張所は、引き続きあらゆるイベント等に積極的に参加し、自衛隊の魅力を発信するとともに、防衛省・自衛隊の理解促進を図り、人材の確保に取り組んでいく。

